



小野寺(水沢)7位 45女子 キ 口級

女子45キ級 ジャークで58キに成功する小野寺凜(水沢) = 愛媛県新居浜市・市民体育館

女子45キ級の小野寺凜(水沢3年)は入賞の6位と1キ差のトータル109キで、表彰状にはあと一歩届かなかった。

スナッチは1回目4位の51キを成功したが、53キは2回失敗。7月に54キを挙げていただけに「考え過ぎてしまった」と悔やんだ。

ジャークは1回目56キ、2回目58キを成功。3回目は自己ベスト更新を狙って60キを選択。バーベルを首元で受けるクリーンまで成功したが、最後はわずかに制止できなかった。

奥州・前沢中時代は卓球部。先輩に誘われ「新しいことに取り組みたい」と未知の世界に飛

自己新挑戦、悔いなし

び込んだ。成長が数字に表れる競技の面白さを実感し、ぐんぐん力を付けた。

3月の全国高校選抜ではトータル103キで4位入賞。スナッチ30キ、ジャーク35キのデビュー戦から、2年後(7月、県高校選手権)にはスナッチ54キ、ジャーク59キの自己ベストをマークするまでに成長した。

吉田新一監督は「高校から競技を始めて、よくここまで成長した」と評価。小野寺は「悔しさはあるが、自己ベストを狙って後悔はない」と締めくくった。こつこつと努力を積み重ね、挑戦し続けた。入賞に匹敵する全国7位だった。